

【川崎市市制 100 周年記念事業】

未来のかわさをデザイン「こんなまちになったらいいな ♪」

【高石保育園】 未来のかわさき「こんなまちになったらいいな ♪」

高石保育園の年長組の子ども達は、布にも描けるクレヨン「キットパス」でかわさが「こんなまちになったらいいな ♪」を荒馬の「胴体」に表現しました。

子ども達が描く未来のかわさきには何でもやってくれるロボットの他、家族や友達で溢れています！



▲ （布に描くのってちょっと難しい・・・）



▲ 「みんなで手をつないでいるんだよ！仲良しでしょう。」



▲ みんなの絵が完成！



胴体の他、「頭」「尻尾」「手綱」の 4 つのパーツもすべて子ども達が手作りして荒馬が完成！

▲ 馬の頭を絵の具で塗ったあと、好きな色のキットパスで目を描いて頭は完成！



▲ 「白い布が赤い布に」不思議～！



▲ 三つ編みに苦戦。時間はかかったけど頑張ったよ。



完成！

10月に行われた運動会にて披露しました。



▲「よし。行くぞー！」



▲♪らっせーら らっせーら らっせ らっせ らっせーら♪

馬になりきって、ジャンプ！→





▲ はい チーズ！

世界に一つだけの「荒馬」で生き生きと跳ねた子ども達。これから 100 年のかわさが荒馬のごとく更に飛躍していくことを願って。。

これからも「キットパス」と一緒に子ども達の考える「100 年後の川崎」をいろいろ表現していきます！ 各園の取組はまた次回お伝えいたしますので楽しみに！

問合せ先

川崎市こども未来局 保育・子育て推進部
運営支援・人材育成担当